

令和6年度

業 務 報 告 書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

公益財団法人 内田農業振興会

住 所 東京都立川市柴崎町3丁目5-24

電 話 042-528-1561

目 次

1. 事業の概況	
I. 農業振興のための助成事業	1
II. 農業に功労のある者の顕彰事業	6
III. その他の事業	7
IV. 主要業務報告	8
2. 財務諸表に対する注記	10
3. 令和6年度計算書類 附属明細書	11
4. 財産目録	12
5. 令和6年度寄付者	13

事業の概況

第4年度

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

本都農業は、都市農業の有利性を活かして消費者に直結した新鮮で安心・安全な農産物を提供するとともに自然環境を保全するなど、多面的な機能と役割を担っています。

しかしながら、担い手の高齢化、後継者不足や相続による農地の減少と遊休農地の増加、気候変動による農作物への影響など農業環境は一層厳しい状況にあります。

このような状況において、当財団の設立者であり、農業の近代化に功績を残した内田秀五郎先生の意志を受け継ぎ、令和6年度も東京農業の振興に寄与することを目的として農業振興のための助成及び活動、農業に功労のある人の顕彰等の事業を行いました。

I. 農業振興のための助成事業

1. 農業の先進事例の調査研究に関する事業への助成

農業の先進事例の調査研究に関する事業として、先進的な農業経営等の調査研究活動に対して助成を行いました。

(1) 先進的な農業経営等の調査研究活動への助成

東京都農業会議は、企業的農業経営に基づく先駆的な経営を広く普及させるとともに、企業的農業経営を目指す多くの農業者の指標となるよう東京都内の農業委員会と連携して、企業的農業経営顕彰事業を実施し、また後継者が誇りを持って農業経営に参画し地域農業の新しい担い手となるよう農業後継者顕彰事業を実施しています。

今年度企業的農業経営で顕彰された32経営・集団、農業後継者顕彰事業22名を紹介した「新しい東京農業の担い手」を発行した東京都農業会議に助成を行いました。



2. 農業後継者育成のための事業への助成

農業の担い手である農業後継者の育成と確保は重要な課題であることから、以下の活動に助成を行いました。

(1) 各種生産団体が行う農業視察研修への助成

① 世田谷目黒農協女性農業者の会より申請がありましたが、支出がなかったとの報告を受け、助成を行いませんでした。

(2) 各種生産団体が行う営農・農政活動への助成

① J A東京青壮年組織協議会の活動

J A東京青壮年組織協議会は、次代の農業の担い手として、農政活動・営農活動・組織活動を中心に現場に根ざした実践的な活動を実施しています。

6年度は「食と農を基軸として地域に根差した協同組合」をテーマに都市農業における課題の解決と持続可能な都市農業の実現に向け、空白行政区への出前授業の実施、国や東京都との意見交換会を行いました。また、「東京味わいフェスタ 2024」に参画し、都民に対し都市農業への理解醸成に取り組み、これらの活動に対し助成を行いました。



〈小学校への出前授業〉

② J A東京女性組織協議会の活動

J A東京女性組織協議会は、農と住の調和した営農環境や生活環境づくりに取り組むとともに、消費者との交流を通じて、農業や食育への理解促進に努めています。

6年度から新たに担い手確保のための交流会や「東京味わいフェスタ 2024」での焼き芋販売など、今まで以上に多様な方々との“ふれあい”を追求した活動に取り組み、これらの活動に対して助成を行いました。



〈東京味わいフェスタ 2024〉

(3) 東京都高等学校農場協会が行う研修活動への助成

世田谷区にて花卉・トマト栽培、イチゴ栽培の農家を訪問し都市型農業経営等についての研修会に対して助成を行いました。

生産性を高めるための技術や機械化によるコスト削減、養液栽培を活用した効率的な農業経営を行い、消費者が身近にいる都市型農業を学び、生徒たちは農業が魅力ある職業として認識できたようです。



〈農場協会高校生研修視察①〉



〈農場協会高校生研修視察②〉

(4) 農業後継者のふれあい交流活動への助成

担い手である農業者の配偶者確保のため、出会いの場としての交流会の開催に対して助成を行いました。

① J A東京むさし結婚相談センターの活動

J A東京むさし結婚相談センターでは、農業後継者（男性・女性）を募集し、男性に対しては事前セミナーを行い、本番のお見合いに向け自己PR方法や会話の作法などを学びました。その後、4 J Aによる合同婚活交流会をホテルエミシア立川で開催し、全体で19組のカップルが成立しました。

② J A東京青壮年組織協議会の活動

J A東京青壮年組織協議会は、東京農業の将来を担う後継者・青壮年部員の育成を目的に、都内J A青壮年部員を対象とした農業者限定のふれあい交流会を開催しました。ふれあい交流会の前に「コミュニケーションセミナー」「身だしなみセミナー」を開催したことで男性の魅力と自信の向上に繋がりました。ふれあい交流会には男性8名、女性9名が参加し、3組のカップルが成立しました。



〈ふれあい交流会〉

3. その他農業振興のための事業への助成

東京農業の振興を図るため、新鮮で安心・安全な農産物を消費者に提供するための基盤である農地の保全や有害鳥獣からの被害防止、地産地消活動、東京農業の重要性をPRするための地域住民・消費者との交流活動など、生産団体や農業者が行う活動へ助成を行いました。

(1) 残留農薬検査活動への助成

農産物の生産基盤である農地の残留農薬検査により、安心・安全な農産物を消費者に提供するため、土壌検査を実施した農業者4団体・20件に対し助成を行いました。

(2) 地産地消活動への助成

令和6年度の申請はありませんでした。

(3) 有害鳥獣駆除活動への助成

有害鳥獣による農作物被害を軽減して農業者の営農意欲低下を防ぐとともに、農地を健全に保つことを目的として農業者（5団体）に助成を行いました。

ハクビシンを始めタヌキ・アライグマ・アナグマ等による食害防止のための有害鳥獣駆除機器等の購入および捕獲鳥獣88頭の処分に助成を行いました。

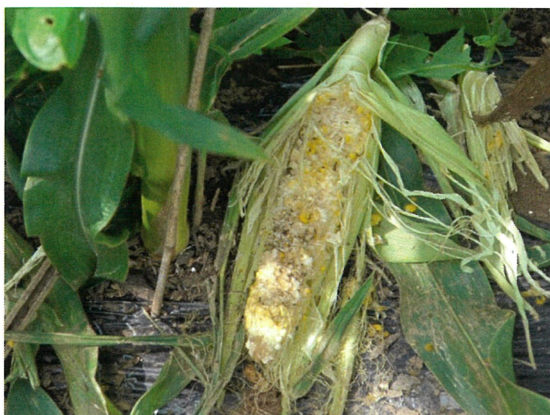
① 捕獲獣の内訳

(注) 申請件数を最大として捕獲実績に対して助成

鳥獣種類	ハクビシン	タヌキ	アライグマ	アナグマ他	助成数／捕獲数
捕獲数	38	25	79	3	88／145

② 機材の購入

J A東京みなみ野菜部会連絡協議会が捕獲処分に使用する機材（箱わな、手袋、炭酸ガス等）の購入に対し助成を行いました。



＜害獣に食害されたトウモロコシ＞



＜圃場に残る害獣の足跡＞

(4) 地域住民・消費者との交流活動への助成

① J A町田市野菜部会の活動

田植え、草取り、稲刈り、餅つき（収穫祭）を通じお米ができる工程を家族で体験学習することで「農」に対し関心、理解を深めてもらう町田市米作り農業体験に助成しました。

② 清瀬市農ある風景を守る会の活動

令和6年8月6日～8月13日「清瀬ひまわりフェスティバル」を開催した清瀬市農ある風景を守る会に対して助成を行いました。

都市農地の重要性・必要性を発信し地域の活性化、住民との交流の場を提供し清瀬市の都市農業の魅力をアピールしました。



＜清瀬ひまわりフェスティバル＞

③ 三鷹市都市農政推進協議会の活動

市内在住の親子を対象に収穫体験を通し食の大切さ、農業者との交流を図る活動に助成しました。

④ 国分寺市都市農政推進協議会の活動

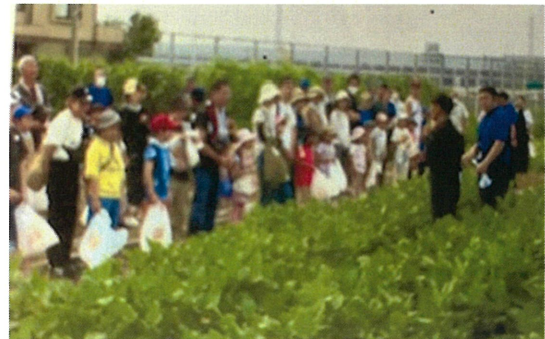
普段立ち入ることができない地元農家の畑を市民と農業者が一緒に巡り都市農業に関して相互理解を深める「農ウォーク」活動に助成しました。

⑤ 小平市都市農政推進協議会の活動

農業者と市民のふれあいを推進し、市民の都市農業に対する認識と相互理解や協調を深める「こだいら農業ふれあいツアー」活動に助成しました。



＜こだいら農業ふれあいツアー＞



＜三鷹市都市農業を育てる市民のつどい＞

⑥ 東京都農業祭実行委員会の活動

東京都が主催する農林水産物や伝統・文化をPRするイベント「東京味わいフェスタ2024」が開催され、協賛ならびにブース出店に対して助成しました。

10月25日から3日間、東京丸の内界隈を中心に協賛開催し、東京都内で生産された新鮮な農畜産物を都民および都内で働く近県住民に広く紹介し、都市農業の重要性をより多くの消費者にPRできました。



＜東京味わいフェスタ 2024＞

4. 助成事業別の実績

事業内容	交付決定額 (円)	実績額 (円)
先進的な農業経営等の調査研究活動	495, 000	495, 000
各種生産団体が行う農業視察研修	50, 000	0
各種生産団体が行う営農・農政活動	200, 000	200, 000
東京都高等学校農場協会が行う農業高校生研修活動	100, 000	59, 090
農業後継者のふれあい交流活動	100, 000	100, 000
残留農薬検査活動	213, 000	60, 000
地産地消活動	0	0
有害鳥獣駆除活動	310, 000	226, 000
地域住民・消費者交流活動	350, 000	323, 000
合 計	1, 818, 000	1, 463, 090

Ⅱ．農業に功労のある者の顕彰事業



令和6年度 公益財団法人 内田農業振興会功労者表彰式 令和6年11月20日 於:大國魂神社

東京都（島しょ地区除く）において多年に亘り農業に従事し、農業の発展及び振興に貢献し、その功績が顕著な農業者を表彰しました。

各地区農業委員会、農業団体に対し推薦を依頼し、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、表彰者を決定しました。

<推薦依頼・審査会内容>

- ・推薦依頼 令和6年 4月22日
- ・推薦締切 令和6年 7月31日
- ・依頼先 JA組合長・農業委員会会長・
JA東京中央会会長
- ・審査会 令和6年 9月10日（理事会）

<令和6年度農業者功労者表彰式>

- ・開催期日 令和6年11月20日
- ・開催場所 大國魂神社（府中市）
- ・特別功労章 1名
- ・緑綬功労章 13名 紫綬功労章 6名
- ・感謝状贈呈 20名



＜農業者表彰①＞



＜農業者表彰②＞

Ⅲ. その他の事業

農業振興のための助成事業、農業に功労のある農業者の顕彰事業以外に、東京農業の振興と発展のための事業を行いました。

1. 東京都農業祭および東京都農業感謝祭への参加

毎年開催される東京都農業祭及び東京都農業感謝祭へ参加し、献穀と豊作祈願を行うとともに、東京農業の重要性を深めるPR活動を行いました。



＜東京都農業祭（東京国際フォーラム）＞



＜東京都農業感謝祭（大國魂神社）＞

2. 農業団体役職員表彰

東京都において多年に亘り農業行政または農業団体の発展に貢献し功績が顕著な当該団体の役職員について推薦を受付け、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、特別功労章1名、紫綬功労章9名が決定しました。

表彰は、農業者の功労表彰式と併せて大國魂神社において実施しました。



＜特別功労章受章者＞



＜農業団体役職員表彰＞

IV. 主要業務報告

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R6. 4. 10	変更（役員補欠選任）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
4. 22	令和 6 年度農業功労者表彰候補者推薦依頼	
5. 2	変更（役員補欠選任）の届出の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
5. 8	令和 6 年度東京都農業感謝祭事前打合せ	大國魂神社
5. 16	令和 6 年度事業計画書等の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
5. 21	監事監査 ①令和 5 年度（R 5. 4～R 6. 3）業務報告書・収支決算監査	JA東京第 2 ビル
5. 22	東京都農業祭実行委員会・東京都農業感謝実行委員会	JA東京第 1 ビル
6. 3	理事会（12 名出席） ①令和 5 年度業務報告書・収支決算承認 ②任期満了に伴う役員（理事・監事）の選任 ③農業功労者表彰・顕彰事業の審査基準（内規）の変更 ④評議員会の招集	JA東京第 1 ビル
6. 21	定時評議員会（7 名出席） ①令和 5 年度業務報告書・収支決算承認 ②任期満了に伴う役員（理事・監事）の選任	JA東京第 1 ビル
〃	理事会（互選会）（11 名出席） ①新理事・新監事選任に伴う議長の選任 ②代表理事理事長の選定 ③常務理事の選定	JA東京第 1 ビル
6. 29	令和 5 年度事業報告等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 10	変更（役員改選）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 12	令和 6 年度大日本農会審査会	都庁
7. 31	令和 6 年度農業功労者表彰候補者推薦締切	
〃	令和 6 年度下期助成金申請受付締切	
8. 15	変更（役員改選）の届出の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
8. 21	令和 6 年度農業功労者表彰候補者事前審査会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
9. 10	理事会（10 名出席） ①令和 6 年度功労者顕彰事業 ・特別功労章 1 名 ・緑綬功労章 13 名 ・紫綬功労章 15 名 ②評議員・理事の補欠選任 ③令和 6 年度・下期の助成金申請 ④諸規程の変更 ⑤評議員会の招集	JA東京第 1 ビル
9. 20	東京都農業祭実行委員会・東京都農業感謝実行委員会	JA東京第 1 ビル

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R6. 9. 24	評議員会（7名出席） ①評議員・理事の補欠選任 ②諸規程の変更	JA東京第1ビル
"	企業的農業経営顕彰書類選考会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
10. 15	変更（役員改選）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
10. 26	第53回東京都農業祭主催者セレモニー	東京国際フォーラム
10. 31	令和6年度東京都農業感謝祭事前打合せ	大國魂神社
11. 20	令和6年度農業功労者表彰式挙行	大國魂神社
12. 20	東京都農業祭実行委員会	JA東京第1ビル
R7. 1. 10	明治神宮農林水産物奉献会	明治神宮
"	変更（役員改選）の届出の再提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
1. 14	令和5年度事業報告書等の再提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
1. 29	変更（役員改選）の届出の再提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
2. 20	第66回東京都農業委員会・農業者大会	昭島市民会館FOSTERホール
2. 28	令和7年度上期助成金申請受付締切	
3. 10	理事会（11名出席） ①令和6年度正味財産増減補正予算書 ②令和7年度役員報酬 ③令和7年度資金調達および設備投資の見込み ④令和7年度事業計画書・正味財産増減予算書 ⑤令和7年度・上期の助成金申請 ⑥諸規程の変更 ⑦評議員会の招集	JA東京第1ビル
3. 13	令和5年度事業報告書等の再提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
3. 14	東京都農業祭実行委員会	JA東京第1ビル
3. 21	理事会（評議員会の招集 書面決議）	
3. 26	評議員会（書面決議） ①令和6年度正味財産増減補正予算書 ②令和7年度役員報酬 ③令和7年度資金調達および設備投資の見込み	
3. 26	令和7年度事業計画書等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	65,301,762	0	0	65,301,762
特定資産				
農業振興事業積立資産	77,703,216	0	1,894,611	75,808,605
合 計	143,004,978	0	1,894,611	141,110,367

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	65,301,762	65,301,762	0	0
特定資産				
農業振興事業積立資産	75,808,605	75,808,605	0	0
合 計	141,110,367	141,110,367	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
運営助成金	J A 東京中央会	0	350,000	350,000	0	
	J A バンク東京信連	0	350,000	350,000	0	
	J A 全農東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 共済連 東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 東京厚生連	0	100,000	100,000	0	
	東京都農業信用基金協会	0	100,000	100,000	0	
	都内 J A	0	4,200,000	4,200,000	0	
	(一社) 東京都農住都市支援センター	0	100,000	100,000	0	
	(一社) 東京都農業会館	0	2,000,000	2,000,000	0	
合 計		0	7,900,000	7,900,000	0	

令和 6 年度計算書類 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）
財務諸表に対する注記 2. に記載している
2. 引当金の明細
該当なし

上記のほか、令和 6 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 33 条に規定する附属明細書「貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 7 年 6 月 4 日
公益財団法人 内田農業振興会

財産目録

令和 7年 3月 31日 現在

公益財団法人 内田農業振興会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0
	預金	普通預金 東京都信用農業協同組合連合会 本店	運転資金として	7,022,779
流動資産合計				7,022,779
(固定資産)				
基本財産	定期預金	東京都信用農業協同組合連合会 本店（定期貯金）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の事業費に充当している	65,301,762
特定資産	農業振興事業 積立資産	東京都信用農業協同組合連合会 本店（普通貯金）	公益目的事業の農業振興事業のために受けた寄附金の積立資産であり、公益目的事業の事業費に充当している	1,370,367
		同上（定期貯金）		74,438,238
その他の固定資産	保証金	全国農業協同組合連合会東京都本部	事務所賃貸のための保証金	840,000
固定資産合計				141,950,367
資産合計				148,973,146
(流動負債)				
	未払金	職員	3月分給与	426,381
	預り金	立川税務署 他	給与等の源泉所得税、雇用保険料	33,890
流動負債合計				460,271
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				460,271
正味財産合計				148,512,875

令和6年度寄付者一覧表

No	氏 名	寄付期日
1	大 室 紀 之 様	06. 04. 02
2	遠 藤 常 臣 様	06. 04. 08
3	中 村 修 様	06. 04. 19
4	小 峰 光 正 様	06. 11. 21
5	小 川 壽 紀 様	06. 11. 21
6	橋 本 貴 夫 様	06. 11. 21
7	若 林 政 夫 様	06. 11. 21
8	高 橋 一 男 様	06. 11. 21
9	新 堀 桂 三 様	06. 11. 22
10	浦 野 行 光 様	06. 11. 22
11	洒 井 利 博 様	06. 11. 27
12	板 谷 秀 人 様	06. 12. 25
13	篠 圭 一 郎 様	06. 12. 25
14	武 田 雅 信 様	06. 12. 25
15	谷田部 英 雄 様	06. 12. 30
16	松 村 俊 夫 様	07. 01. 06
17	下 田 知 樹 様	07. 01. 19
18	澤 井 豊 弘 様	07. 01. 27
19	谷 古 宇 博 様	07. 02. 08
20	島 田 芳 造 様	07. 02. 25
21	加 藤 芳 秋 様	07. 03. 22
22	松 本 清 様	07. 03. 26
23	浦 野 行 光 様	07. 03. 27
24	馬 場 敏 明 様	07. 03. 27
25	鈴 木 裕 様	07. 03. 27
26	横 田 竜 雄 様	07. 03. 28
27	高 橋 隆 様	07. 03. 28
28	中 村 一 男 様	07. 03. 31

寄付金合計

3,090,000円